

各位

会 社 名 イー・ガーディアン株式会社 代表者名 代表取締役社長 高谷 康久

(コード:6050 東証プライム)

問合せ先 専務取締役 溝辺 裕

(TEL. 03-6205-8859)

第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022 年9月期第2四半期累計期間の連結業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022 年 9 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021 年 10 月 1 日~2022 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5, 346	988	1, 015	574	57. 21
今回修正予想(B)	5, 739	1, 174	1, 226	941	93. 83
増減額(B-A)	393	186	211	367	
増 減 率 (%)	7. 4	18.8	20.9	64.0	
(ご参考) 前 期 実 績 (2021年9月期第2四半期)	4, 760	868	907	482	47. 67

2. 修正の理由

当期第2四半期連結累計期間の業績予想につきまして、売上高は、市場拡大を背景にキャッシュレス決済、EC (インターネット通販)及び動画関連案件の拡大が継続し、ソーシャルサポート売上が好調に推移しております。加えて、広告運用代行業務の営業活動に注力した結果、アドプロセス売上も増加が続き、前回公表の業績予想を上回る見込となりました。

営業利益及び経常利益は、東京センター移転及び大阪センター増床を行ったものの、売上高が予想よりも増加したこと及び生産効率向上に努めたことにより、前回予想数値を上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前述の理由に加え、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収可能性のある部分について繰延税金資産を計上することから前回予想数値よりも増加する見込となりました。

なお、2022年9月期の通期業績予想につきましては、インターネットサービス市場の動向を見通すことが困難なことから、2021年11月11日に公表しました予想数値は変更しておりません。

また、2022年9月期の中間配当および期末配当につきましては、現時点では引き続き未定とさせて頂きます。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。